朝日小学生新聞　(第三種郵便物認可)

受験学年スタート！　春は「土台づくり」を

中学受験をめざす新6年生のみなさんは、入試へ向けた1年が始まります。春休みから1学期前半までは、各科目で「土台」となる力をかためる時期。効果的な取り組みや心構えを、麻布個人指導会の先生がアドバイスします。　（協力・麻布個人指導会）

国語

4科の勉強法

読解はポイントをおさえて

原静香先生

最近の入試では、大学入学共通テストを意識した出題が増えています。「文章の内容を正確にとらえる力」や「記述で答える力」などを求める出題です。

こうした問題を解くには、早いうちからの対策が欠かせません。新6年生は春休みから取り組みを始めましょう。

まず読解問題の素材文（問題の文章）の読み方について。内容をすばやく正確にとらえるには、物語文や論説文では「テーマ」「筆者の主張」を頭の中で整理しながら読むことがポイントです。そのあと設問を解き、復習でテキストの解説を読みながら自分が「読み取れていなかった」ところを確認――。この演習を週に1、2回のペースでつづけていくと、読む力が目に見えて伸びていきます。

記述の練習では、「問いに対する直接の答え」「結末」の一文を最初に書くのがコツ。残りの字数で、必要な要素をおさめるように解答を完成させます。ここでも復習が大切です。テキストの解説を確認し、「満点の解答」になるまで仕上げることが上達への近道です。

できるだけ辞書を活用

わからない言葉を自分にしたときに必ず辞書で調べる習慣も身につけていきましょう。言葉の知識は国語の力に直結するので、語彙を増やすことは受験学年の学習では重要です。調べるときはスマートフォンでなく、紙の辞書を使うのがいいですね。その方が知識として定着しやすいと、私は経験から感じています。

算数

4科の勉強法

単元をこえた学習に挑戦

坂口忠洋先生

塾に通っている受験生は、1学期の算数の授業に少しまごついているかもしれません。学習の取り組み方が、これまでと大きく変わるからです。

5年生までは単元ごとに学び、テストを受けていました。しかし6年生では複数の単元を組み合わせた広い範囲で学習をすることが多くなります。そのため急に難しく感じたり、成績が伸びなかったりする場合も……。しかしこれは、学習の段階が上がったために起こる一時的な現象ともいえることができます。

この時期にいちばん大事なのは、あせらないことです。複数の単元がまざった範囲を学習するには、入試レベルの問題を解くうえで欠かせません。成績が下がったとしても、ここはがまん。今は目の前の学習に集中しましょう。

また、「比」を使って効率よく解く、新しい解法を習い始める時期でもあります。代表的なものが速さと図形の問題です。最初は慣れなくても、練習を重ねることで難しく見えた問題ほどすっきりやさしくなることに気づくはず。積極的にチャレンジしてみましょう。

新しい解法の練習も

速さと図形の問題は、多くの入試で出題される最重要単元です。なるべく早く、比を使って解く習慣を身につけることをおすすめします。

よい練習の機会となるのが、1学期中にある模擬試験（模試）です。新しい解法は、ぜひ1学期中の模試で試してみましょう。9月以降は「志望校判定」に直結するため、挑戦しにくくなる場合もあります。

理科

4科の勉強法

知識は関連づけて覚えよう

和光信先生

最近の入試の傾向をふまえながら、理科の「土台づくり」に役立つ学習法を紹介します。

理科は物理・化学・生物・地学の4分野があり、学習する範囲が広い科目です。そのためのか、本番をむかえるころになっても、おさえておくべき知識を取りこぼしている受験生が少なくありません。単元でいえば地層や岩石、天体、植物、人体などが、その例です。

これらを追いこみの時期になってから覚えようとすると大変です。1学期から効率的に身につけていきましょう。

おすすめは、植物や岩石などは「系統図」、人体の消化器官などは「流れ」を示した「フローチャート」といったように、知識どうしのつながりを見てわかる形にまとめながら覚えること。最近の入試では、知識の関連性や背景をわかっていないと答えられない出題が増えています。本番対策になり、記憶にも残りやすい学習法なので、ぜひ取り組んでみてください。

また最近では、原理について問う出題がめだちます。「この現象が起こる理由は？」「このあと、どのような現象が予想されるか？」といった設問に記述で答えるような問題です。

資料集の「すみ」に注意！

原理に関する出題への対策は、意外なところで見つけられます。資料集のすみの部分です。よく見ると、大事な原理についての説明がそのあたりに書かれていることがわかります。それを応用すれば、原理の問題は解けるはず。細かいところにまで目配りして資料集を使いこなしてください。

社会

4科の勉強法

大きめの白地図が大活躍

高橋聡先生

社会の入試では、歴史・地理・公民の3分野について正確な知識が求められます。最近は、分野をこえた総合問題の出題も増えており、その対策も必要です。これからの学習に役立つ勉強法を紹介します。

もっともおすすめしたいのは、白地図の活用です。多くの塾では5年生までに地理分野を、6年生直前までに歴史分野を一通り学びますが、この時期になると地理の知識を忘れている受験生が少なくありません。

そこで、大きい白地図を用意し、「地図上の位置」を書きこんでいく学習に取り組んでみましょう。B4サイズのスケッチブックに、白地図を拡大コピーして貼りつけるのもいいでしょう。

注意が必要です。最新データが発表されるのは、夏前、冬前の時期は、地域ごとの特徴を大きくつかんでおく程度でいいでしょう。

統計の勉強をするときも一つ

「地理の復習でチェックした地域」や「歴史上の出来事が起こった場所」、「模試でまちがえた問題に関連する地域」などを書きこむ。さらに「赤道の位置に線を引く」や「ヨーロッパや東南アジアの主要国を色分けする」――。地理の知識の補強に役立つのはもちろん、暗記問題への対策にもつながります。

資料集や統計もチェック

社会の学習では資料集も大事な教材です。新6年生には高校生レベルのものをおすすめします。情報量ともちろん、文化財などのきれいな写真が多く、憧の定着に役立ちそうです。

理解度を見きわめ基礎がために着手

ポイント3

塾での勉強は応用的な内容が増え、難易度が高くなるのが一般的です。授業でおくれを取らないように、この時期に基礎を見直しておくことが大切です。春休みを利用して「基礎がため」に取り組みましょう。

各科目のテキストをふり返り、太字で示された用語や、単元ごとの代表的な解法を確認します。このとき、知識が身についている部分と、そうでない部分の「境目」をとらえることが重要です。単に見直すのではなく、「どこから理解があいまいになっているか」を見きわめながら復習し、気づいた点を集中的におさらいしましょう。弱点分野の補強にもつながる学習法なので、ぜひ試してみてください。

家族は同じ目線で受験に向き合おう

ポイント1

めざす学校を意識すると、受験勉強にはずみがつきます。そのため、第1志望校は6月ごろまでにかためておくのがおすすめです。

保護者のみなさんには、受験生と気持ちを一つにして、これからの時期を過ごしてほしいもの。志望校選びでは受験生の目線に立ち、その学校のよさに目を向けてみましょう。「受験勉強は塾や家庭教師の先生にまかせたい」という場合でも、志望校の過去問（「実際の入試問題」）には必ず目を通してください。どのような入試にいどもうとしているのか――。本人の目標を具体的に理解することが、心のこもった応援につながるはずです。家族との一体感は、受験生の大きな支えになるのではないでしょうか。

受験する「原点」を確認して原動力に

ポイント4

約1年後の入試本番まで、まだ長い道のりです。受験生は気持ちがくじけそうになったり、不安定になったりする場面もあるでしょう。保護者にも同じことがいえるかもしれません。

そんなときに心のささえとなるのは「この学校に入りたい」という思いです。どのような目的で中学受験にいたのか……。その「原点」を、受験学年が始まる前に家族で話し合ってみてください。勉強をつづける中で壁に直面したときも、立ち返れる場所があれば、気持ちを整えることができます。また、志望校がしぼれているならば、早めに訪れてみるのも一つの方法です。実際に校舎に足を運ぶことで、その学校をめざす思いがいっそう確かなものになるはずです。

学習の計画は修正を念頭に

ポイント2

新学期から受験生の生活はいそがしくなります。塾に通う日数が増え、さらに予習と復習の時間がこれまで以上に必要になるからです。効率よく学習するには、自分に合った計画づくりが欠かせません。

家での学習計画は、時間よりも内容を重視しましょう。「○曜日は算数のテキスト□ページから□ページ」といったように、具体的に決めるのがポイントです。もう一つ大事なのは、「予定通りに進まなかった計画を見直そう」と心づもりをしておくこと。最初の目標どおりに勉強できない日も出てきます。そうしたときに備え、計画を柔軟に立て直す練習を今のうちから重ねておくことも有効です。

心がまえとポイント

260校にのべ722名の受験生が合格いたしました

2026年 中学受験合格実績（五十音順）

男子 ～134校のべ391名の輝くゴール～

青山学院	2名	城	5名
浅野	5名	世田谷学園	6名
麻布	5名	高輪	5名
市川	7名	中央大附属	2名
栄光学園	3名	中央大附属横浜	2名
海城	6名	筑波大附駒場	2名
開成	9名	東京都市大付属	9名
学習院	4名	東京農大第一	9名
暁星	1名	東邦大東	4名
慶応湘南藤沢	2名	桐朋	5名
慶応中等部	1名	都立国際	1名
慶応普通部	4名	都立富士	4名
攻玉社	7名	都立桜修館中等教育	3名
国学院久我山	3名	都立小石川中等教育	3名
駒場東邦	5名	都立大学附属	3名
栄東	18名	法政大学	3名
サレジオ学院	2名	法政大学第二	3名
芝	8名	本郷	6名
芝浦工大附属	2名	武蔵	3名
渋谷教育渋谷	5名	明大中野	7名
渋谷教育幕張	4名	明大明治	2名
城北	8名	明大八王子	3名
巣鴨	4名	立教池袋	2名
逗子開成	5名	立教新座	5名
成蹊	2名	早稲田	6名
聖光学院	5名	早稲田高等学院	3名
		早稲田実業	3名

他多数合格

女子 ～126校のべ331名の輝くゴール～

青山学院	2名	鎌倉女学院	4名
青山横浜英和	2名	学習院女子	3名
跡見学園	5名	共立女子	3名
市川	6名	共立女子第二	1名
浦和明の星	6名	吉祥女子	5名
桜蔭	3名	慶応湘南藤沢	1名
大妻中野	5名	慶応普通部	2名
大妻	8名	広尾学園	5名
大妻中野	5名	広尾学園小石川	2名
学習院女子	5名	雙葉	2名
神奈川大附属	2名	普連土学園	4名
吉祥女子	4名	法政大学	2名
共立女子	5名	法政大学第二	3名
慶応湘南藤沢	1名	フェリス女学院	3名
慶応中等部	2名	雙葉	2名
恵泉女学園	4名	普連土学園	4名
晃華学園	2名	法政大学	2名
香蘭女学校	4名	三輪田学園	2名
国学院久我山	3名	三田国際科学	2名
栄東	15名	三輪田学園	2名
実践女子学園	4名	明大世田谷	2名
品川女子学院	2名	明大明治	2名
渋谷教育渋谷	2名	明大八王子	2名
渋谷教育幕張	3名	山脇学園	7名
頌栄女子学院	4名	横浜共立学園	2名
女子学院	5名	横浜雙葉	1名
白百合学園	3名	立教女学院	3名
		早稲田実業	1名

他多数合格

※受験まで指導しなかったケースや、夏期、冬期だけの短期の在籍生は含んでいません。
※ホームページには他の合格校も掲載していますので、ぜひご覧下さい。

学生は一切派遣していません

創立40年 中学受験の専門家庭教師を派遣いたします

麻布中 合格 A君(算数を指導)
《他の合格校：海城中、市川中など》
【お母様から】息子は算数が一番好きで時間をかけて勉強していました。しかし5年生の後半から塾のテストの点が安定せず、不安で家庭教師を頼みました。神尾先生は志望校を見据えて、息子の得意を伸ばす指導が中心でした。当初は私自身が焦って、弱点ばかり気になっていたのですが、模試の点にこだわらずに本番の入試で必要なことに絞って丁寧に指導してくれました。問題を取捨選択してくれたおかげで、じっくり取り組めたことが合格に結びついたと思います。

慶応普通部 合格 C君(算数・理科を指導)
《他の合格校：明大明治中、栄東中など》
【お母様から】いとこが慶応普通部出身で、息子の憧れの学校でした。3年生から塾には通っていましたが、塾の宿題にアップアップでかなり疲れていました。そこで現状打破のために6年生から家庭教師の先生にお願いしました。林先生は指導の最初の20分を5年生で学んだ内容の復習に充て、苦手な単元についてはかなり基本問題を繰り返しました。夏ごろまでは難問に手を出さず、息子の理解度に合わせた進め方で学力を着実に上げていただき、合格を勝ち取ることができました。

祝 合格者 喜びの声

豊島岡女子中 合格 Bさん(国語を指導)
《他の合格校：浦和明の星女子中、頌栄女子学院中など》
【お父様から】日ごろから私が学習計画を立て、4教科を教えていましたが、国語についてはどう教えてよいか分からなかったので、プロの家庭教師に依頼しました。原田先生は文章の種類に応じて論理的に指導されていました。そばで聞いていた私にとっても目から鱗で、こんな教え方があるのかと驚きでした。先生の授業を受けてもまだ娘が理解不十分なところは私がフォローする形で、先生とうまく連携が取れたと思っています。受験校にすべて合格できたのも原田先生のおかげです。

広尾学園中 合格 Dさん(4教科を指導)
《他の合格校：東邦大東邦中、三田国際科学中など》
【お母様から】娘は5年生まで大手塾に通っていましたが、塾の先生が厳しく、自分が叱られたわけではないのに萎縮してしまうことも度々ありました。あと1年というこで不安ではありましたが、思い切って塾をやめ文系と理系の2人の家庭教師の先生にお願いしました。娘に聞くと理系の横井先生の説明は塾の先生より分かりやすく、文系の山下先生は記述の仕方を繰り返し教えてくれて自信がついたそうです。2人のプロ家庭教師にお願いして本当に良かったです。

◆ 春休み集中授業のご案内 ◆

※春は何かを始める季節です※

この春休み中に「弱点補強をしたい」「新学年生での復習をしたい」「勉強の仕方を教えてほしい」などのご要望にお応えいたします。ベテラン講師が短期間でも身につけられる勉強のコツを教えます。塾の組分けテスト対策、公開模試の見直しなどにもご利用下さい。教務スタッフが事前にご家庭のご要望とお子さんの個性や現状をきちんとお伺いし、ご納得いただける組合せ調整をご紹介いたします。

入会金は不要です

4時間	6時間	8時間	10時間	12時間
36,960円	54,450円	71,280円	87,450円	103,620円

①この春休み集中授業は、回数・時間数を問わず入会金は必要ありません。
②ご希望の期間と教科で受講できます。最短2時間数以上起点に1時間ごとに設定できます。また、オンラインでの受講も可能です。
③上記の授業料は税込です。別途、講師の交通費（実費）がかかりますが、その他の費用は必要ありません。
④技能授業はありません。万一、模擬が合わなかった場合には、2回目の指導から別の講師で受講していただくか、またはキャンセルすることもできます。その際は初回の授業料のみのご請求となります。
⑤指導終了後、追加があった場合にはその分をご請求いたします。逆に実消化分が生じた場合には返金いたします。

春休み前からの受講、あるいは春休みが明けてから継続しての受講もできます。
単発の指導から長期間を視野に入れた指導まで、まずはお気軽にご相談下さい。

◆ 通常コースのご案内 ◆

指導料は完全な後払い

●入会金 33,000円 → 19,800円(税込)［一家族無期限有効］
●月額指導料 52,800円～79,200円(税込)
［週1回（各2時間）の授業で月4回の場合］
※入会金は体験授業でご納得いただいた後のご請求です。
※指導料の範囲は講師の経験・実績によります。また、交通費は実費です。
※ローン、チケット、長期前払い、教材の販売は行っていません。

入会の制約のない体験授業

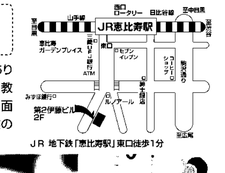
■体験授業は入会が条件ではありません。事前の申込受付もありません。
■体験授業は担当講師で行います。体験授業だけの講師ではありません。
■指導料、交通費、教材費等一切が無料です。
■体験授業は1時間30分ですが、前後にお話しする時間も含めて、合計2時間程度の時間をお考えください。
■ご入会後の授業も含めて、オンライン授業にも対応しています。

創立40周年
入会金【40%割引】実施！
税込 33,000円→19,800円

麻布個人指導会は創立40周年を迎えました。その節目にあたり、入会金40%割引キャンペーンを実施いたします。講師一人ひとりの経験・実績・人柄などの質と、全体としての層の厚さが創立以来培ってきた当会の最大の強みです。現状に少しでも不安があれば、この機会にぜひご相談下さい。これまでも、そしてこれからも中学受験を支える家庭教師を派遣いたします。

中学受験専門の講師による1対1個人指導教室を併設

家庭と教室とで指導する講師に違いはありません。全員が中学受験専門の講師です。教室は広い空間を確保し、圧迫感のない対面形式の授業を実現しています。また、授業の前後には自習室としての利用も可能です。



当会は朝7:30より業務を行っております。
朝早い時間でも、ぜひご遠慮なくお問い合わせ・ご来訪ください。

●中学受験専門家庭教師派遣
麻布個人指導会
●固定電話から 0120-14-3004
●携帯電話から 03-3440-1940
●HPで最新情報更新中 麻布個人指導会 検索
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-13-6-2F
《受付時間》朝7:30～夜8:00（日・祝除く）※当会は朝7:30より業務を行っております。朝早い時間でも、ぜひご遠慮なくお問い合わせ下さい。